

1. 件 名：国立大学法人京都大学による核燃料輸送物設計変更承認申請に係るヒアリング（1）
2. 日 時：令和5年2月2日（木）10時00分～10時40分
3. 場 所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者：（※はTV会議システムによる出席）：
原子力規制庁 原子力規制部 核燃料施設審査部門
日坂管理官補佐、甫出主任安全審査官、山後安全審査官、真下安全審査専門職
国立大学法人京都大学
複合原子力科学研究所 助教※
5. 自動文字起こし結果：別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こしによるものであり、誤りを含む場合があります。
6. その他：
なし

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	はい、規制庁の真下です。これから、この国立大学法人京都大学の核燃料輸送物設計変更承認申請に係るヒアリングを開始します。
0:00:11	まず、管理情報の発令に注意をしてください。不開示情報を発言してしまった場合にはその場でその旨を指摘してください。
0:00:18	またお発言の前にちょっと氏名を述べてから発言をお願いします。
0:00:22	使用しないときは、マイクについては、追記をオフにするようにお願いします。
0:00:29	それでは、今回、今般申請のあった設計変更承認申請についてこちら側から、ちょっといくつか質問させていただきたいと思います。
0:00:42	まず、申請書の
0:00:47	1章、申請書本文における収納物の
0:00:52	兵頭ですね、衣装dにおける収納物の表ですね。
0:00:57	ちょっと濃縮度が記載に、
0:01:02	揺れがあるというのと、あと、前回改正日ですね、収納物、
0:01:08	一度収納物さんの
0:01:11	解析の濃縮度がですね、一応上限が、
0:01:16	いずれか、
0:01:18	与えられた濃縮度の値が与えられてると思うんですけども、
0:01:22	どうも後遺症Dの記載だとそれ超えるような記載になっていますのでこの辺って、
0:01:29	技術としてはどんな感じなんだろうかっていうのをまず確認させてください。
0:01:37	はい京都大学の高橋でございます。
0:01:40	すいませんちょっと正確な値については、非開示情報のため割愛をさせていただきますが、
0:01:53	高濃縮につきましては、何々以下というような対応を書いているところではあるんですけども、正確な値ですね。
0:02:04	臨界解析等で使用している正確な値の方が正規の値になります。
0:02:13	今回追加させていただきました。内容物収納物につきましては、
0:02:23	以上ですね、に記載をさせていただいてる、濃縮度が、
0:02:29	最大値になりましてその値を使って、
0:02:34	臨界解析等も実施をしておるといところでございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:39	はい。
0:02:39	規制庁の真下です。ありがとうございます。いうことは、一応濃縮度としては臨界解析、
0:02:49	ろ紙を記載されている濃縮度が最大値であってそれ以下なのは確かのことですね。
0:02:57	そうです。はい。共同浴タカハシです。おっしゃる通りです。はい、わかりました。
0:03:03	す。
0:03:06	までは
0:03:08	それ、
0:03:11	今の状態があると、石井OGさあ本来であれば一生Gの、
0:03:17	に記載されている野内黒沼の最大値、臨界解析を行うのが、
0:03:22	今の申請書だと、
0:03:25	今妥当ではないかという、思いますので、もし補正される場合には、きちんと更新していただければと思います。
0:03:35	はい。承知いたしました。はい。
0:03:40	と、
0:03:41	規制庁の真下です。ちょっともう1点ですね収納物に係る話としては、申請書本文と衣装dはですね、表でですね。
0:03:52	結構消費が真崎みたいに異なっていたりとかですね。
0:03:56	しているところがありますので、どちらが正しいのか、
0:04:02	できれば統一していた乗せられる場合には、普通するようにお願いします。
0:04:11	京都大学の高橋です。承知いたしました
0:04:17	そうですね。
0:04:18	整合はしっかりととれるような形での記載に変更させていただきたいと思います。
0:04:25	大変失礼いたしました。
0:04:27	規制庁、麻生です。はい。よろしくをお願いします。
0:04:31	うん。
0:04:33	井川君。
0:04:38	うん。
0:04:48	衣装dの中に住ん
0:04:51	だから、たまに、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:53	通常寸法寸法と書いてあるところへ、
0:04:57	追加する収納物だけなんか交渉寸法って書いてありますけど、
0:05:01	これは、
0:05:04	当然、別にあまり意味はないんですよ。違いは、
0:05:09	前の話でもそれらしい。
0:05:12	京都大学の高橋でございます。特に、すみません、違いはございません。基本的には交渉寸法になります。
0:05:23	はい。ありがとうございます
0:05:35	規制庁の町田です。今続いて、
0:05:41	1章、すみません、もうaの方。
0:05:44	花木さん。
0:05:46	どうも。
0:05:58	今回の設置変更の
0:06:00	申請を行う際に、これ以上の2ページの
0:06:06	ですけれども、なお経年変化の超過に影響を与えない範囲で年間の運搬中される回数、同月と1回の場合、
0:06:14	どれ
0:06:15	場合があるんですが、
0:06:18	増えるんですか。
0:06:23	京都大学の高橋でございます。
0:06:26	すみませんちょっと説明不足だったかもしれませんが基本的には
0:06:34	今のところですね
0:06:37	使用予定年数は変わりませんが、年間の運搬に使用される回数と、1回の運搬に要する日数ということで、これをかけ合わせた形で評価をさせていただきますが、例えば、
0:06:53	そうですね年間の
0:06:55	主要回数は、例えば減った減って、1回の場合に要する日数が増えたとしても、その掛け算で、
0:07:04	評価の値は決まっていきますのでその評価の値が、
0:07:09	変わらない。
0:07:11	ように、
0:07:12	例えば運搬に使用される回数が誤開として、1回の輸送に、
0:07:18	使用する日数が100日だとすると、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:21	トータル 500 日ということでそれはちょっとおかしいとか、50 日として、
0:07:25	例えばやったとすると、
0:07:27	は 250 日という、2 に近いというのは、おそらく評価で使用されることになるんですけども、その
0:07:36	その評価 2 の超えない範囲での、
0:07:40	増減、増減といいますか、は認めていただきたいという、
0:07:45	ことでございます。なので、基本的な評価の結果には、
0:07:51	影響はないんですけども、
0:07:53	回数が減った場合は、1 回の運搬に要する日数が増えていたとしても、問題はないであろうと、いうことでございます。
0:08:02	はい。所長ありがとうございます。1 点の確認なんですけど、
0:08:06	そんな 2、その使用予定期間とか収税回数で、
0:08:13	通りお湯しないという、考慮しないという、
0:08:17	国ベ繰り返し荷重の
0:08:20	とかって、ぎりぎりなんでしょう。
0:08:24	いや、十分な余裕があるんですけども、ですけど、ちょっと何かタカハシすみません十分な余裕はあるんですけども
0:08:34	この日数なり、回数なりを変えるということはその評価を変えてしまうことになるので、
0:08:41	許認可をいただいて、時承認の範囲での、
0:08:45	等へ変動にとどめるということで、もちろんここを変えてしまえば、お話としてはスムーズなのかもしれないんですけども、
0:08:57	実際のところでいくと、十分余裕はありますが、
0:09:01	はい。今回の申請、ご承認いただく、審査をいただく内容として、では、今回のタイミングではないのかなと思っておったので、
0:09:12	そういった記載にさせていただいたということですので評価の値は変更はないということでございます。
0:09:21	1 時間、はい、高橋ですけどすみません要するに
0:09:27	審査いただくところとしては、
0:09:30	関係のないところにさせていただいたというところござい。
0:09:34	はい。いたします。
0:09:43	ちょっとすみません。はい。
0:09:45	はい。ちょっと一旦、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:54	こっちも失礼いたしました。
0:10:01	規制庁の場所
0:10:03	は大丈夫。
0:10:10	ちょっとこちらでも間違えてもよろしいですか、すみません。
0:10:16	規制庁の真下ですお待たせして申し訳ございません。
0:10:21	よろしくお願いします。
0:10:23	確認なんですけれども、先ほど高先生がおっしゃってた話というのは、
0:10:32	年間輸送回数と言っていて、
0:10:37	トータルの鉢合わせさポータルの数は必ず下回ることはないという話です。
0:10:46	京都大学タカハシです。
0:10:50	衛藤。
0:10:52	かけ合わせた。
0:10:53	に近いを上回ることがないと。
0:10:57	はい。
0:10:59	の評価でというか評価の範囲を超えない範囲での集中するということでございます。
0:11:07	であればなんですけれども、
0:11:09	はい。
0:11:11	年何回とかでも、
0:11:14	年に郵送によってですねコンプライア、
0:11:18	Dでそれを超えることはない。
0:11:20	すれば、この
0:11:23	今回、
0:11:26	今回の領域は、
0:11:28	何か1ヶ月よろしいみたいなものを考えなくてもいい。
0:11:31	あくまでもベンチマーク。
0:11:35	それでも問題ないと思っておりますがいかがでしょう。
0:11:40	京都大学の高橋です。日数を
0:11:45	おい神戸、
0:11:47	超えることはない。
0:11:49	なので
0:11:52	年間に湯輸送を延長させるショウサレル日数はトータルでこのぐらいあって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:58	それは、こういうことがないというような
0:12:02	事実がちゃんとあるのであれば、
0:12:04	それをただ記載する、その事実を記載してもらっただけで良いのではないかと。
0:12:13	京都大学の高橋です。承知いたしましたご理解されました今、
0:12:20	わかりました。
0:12:21	もうこれですけど、
0:12:24	はい。
0:12:25	要は、
0:12:27	具体的な数字言いませんけども、
0:12:29	今やってるファクターって、
0:12:32	トータル、
0:12:35	どれぐらい使えますって書いてありますよね。
0:12:37	はい、そのあとは、年単位の話が書かれていますよね。
0:12:43	はい。
0:12:44	ということであれば、要は、
0:12:49	これは平べったく言えば、関さんが買わなきゃいい。関さんは絶対守れる話なんですよこれね。であれば、はい。
0:12:58	年数は変わらないですね。
0:13:01	はい。
0:13:03	で、
0:13:04	年間当たり、
0:13:06	設定されてる回数があるんですけども、
0:13:09	要は、年使用予定期間中に通算で、
0:13:15	これだけ年数かけ、
0:13:19	要はアニュアルあったらいいが今、
0:13:21	示されてると思うんですけども、
0:13:24	要はトータルで何か
0:13:29	ね。
0:13:30	だから、
0:13:33	あれですよ。だから約文化
0:13:36	ここに記載されてる掛け算分ですよ。
0:13:40	はい、そうですねはい。で、さらにさらに、ここは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:46	1回の輸送でどれぐらいかかりますかっていうことを想定されてますけども、
0:13:53	何が大事かついたら、そのあとの条件を踏まえると、年間どれぐらい拘束されますかですよこれね。
0:14:02	そうですねはい。だから、今言ったような言い方で適正化しますっていうことだけでいいんじゃないですか。で、後ろの方は、後ろの方は、
0:14:14	例えば、
0:14:15	要素の話で、繰り返しの話にしても、結局、
0:14:21	評価のインプットっていうのは、かけたんですよ先ほど申し上げました。
0:14:26	はい。
0:14:27	アニュアルな話じゃないですよ。
0:14:30	そうですねはい。ある話じゃないんですよ。
0:14:35	例えば後、
0:14:37	照射の話にしても、照射の話にしても、こういうふうに書かれてるけどもね。
0:14:43	年間の、要は控訴食うされる日数を、
0:14:47	年間これぐらい拘束されるとして、その間ずっと、要は収納物が入っていたとしてもですよ。
0:14:55	はい。そういうのが事実ですよ評価されたね。
0:14:59	はい、おっしゃる通りです。
0:15:00	ですよだからその放射線ところは、ちょっと言い方変えるっていうことでいいんじゃないすかね。
0:15:07	と思いますけど、そうすれば別に
0:15:11	評価してることは言って、これまで
0:15:14	すでにね、承認を受け、
0:15:18	ただ、申請書の書かれてる、技術的な内容は一切変わることはなく、要は、適正化を図りましたっていうことでいいんじゃないですか。
0:15:31	承知いたしました。ありがとうございます。
0:15:34	それでは今のいただいたコメントのようにですね、修正をしたいと思えます。お願いします。
0:15:46	だから、一応、
0:15:49	修正で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:52	先ほどのマシモの方から話があった、本文事項の話と、この安全解析書のところろうで、
0:16:02	そのようなひょ表現が、どうですかね、
0:16:09	整合がとれてるように、
0:16:14	だから要は了承を得るだけでなく、例えば荘司の方も、
0:16:18	要は見直す見直しをされるのであれば、そのように
0:16:24	そういうことが必要だと考えております。
0:16:27	ということで、十分ご留意いただきたいと思います。
0:16:32	京都大学の高橋です承知いたしました。
0:16:38	はい。規制庁。
0:16:41	でも、
0:16:43	一井、河瀬手島北井。
0:16:46	角形。
0:16:48	表の絵の7の話で、
0:17:04	序章のA-7ですが、後、4、
0:17:09	町の業務。
0:17:13	当初、
0:17:15	部署でそういうの40ページ、
0:17:19	吉森の40ページはい。
0:17:22	これね。はい。
0:17:28	方でも、
0:17:29	あんまり言え、
0:17:35	はい。
0:17:39	わざわざ、ここはちょっと視点について、何か具体的な数、通常、
0:17:50	ちょっとマスキングなので言えないところがありますが、
0:17:54	はい。
0:17:55	危険時間について、
0:17:58	すべての輸送交換するように、何時間としたという記載されてるといふうに、
0:18:03	ただ、実際のところ、
0:18:07	海上輸送なり、陸上輸送に全部包含したら、この時間どころではないはずで、はい。
0:18:14	高画質のって時間っていうアプローチをされた周波数の方ではないかと思うんですが、この辺について、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:22	教えていただければと。
0:18:27	はい。京都大学の高橋です。ろ商栄の40ページ、の、
0:18:33	ポツ4ポツ7のところよろしいですかね。はい。
0:18:45	今、記載されている時間のところですね。はい。
0:18:49	多分、時間内輸送ですねいや、すみませんこれは誤記ですねはい。
0:18:57	大変失礼いたしました。衛藤。
0:19:00	そうですね。ちょっと、
0:19:02	これは、
0:19:05	いや、はい。
0:19:11	一応すべてのものが入ってるってということで、PSDが後出てますよね。
0:19:20	ただ、出されてますよね
0:19:23	だから、要はこれの、
0:19:26	これってどういうことっていうことは、ここの文章の、
0:19:33	時間の話じゃないんですよねだからね今下川に行ってお話した通りの話で、
0:19:42	だから、要は、
0:19:48	どういうのかな、
0:19:50	事実としてね、事実として、
0:19:53	すべての輸送モードを包絡するような、どのような振動モードを与えた試験をやったってことですよこれね。
0:20:03	そうですねはいよろしかったのか。
0:20:06	ランダムってこと書かれてんだ、言ってもいいのかわりちょっと前ですけど
0:20:13	だんだんこのランダムっていうのは、そういう言葉が、あれ、あるということですね、それはどういう意味かあったら、今みたいなモード。
0:20:23	モードを含むということと、
0:20:25	があると思うんですね。で、以下の話はあんまりしても、ここで、
0:20:32	何ら技術基準に対してどうだというところの条件としては、
0:20:38	極端な話、
0:20:41	これより短くてもできる可能性もありますよね。おっしゃる通りですねはい。ええ。
0:20:46	要はこんなのかな。
0:20:51	進藤ですから、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:53	増幅とかあって、
0:20:58	どかんとか何とこうならないと、というようなそれに伴っては、
0:21:05	どうですかね、破損しないってことが、
0:21:10	が亀裂は、基礎個々に対応するのは、規則上であれば、
0:21:15	こういうことに第予想される公園に対し亀裂破損を生じることはないことだから、
0:21:21	そのことが説明できるように、
0:21:24	必要な情報だけを書いていただければいいんじゃないですかね。
0:21:29	ですから、おっしゃる通りです。はい。これはちょっとおかしいですね。だから、やりましたということで、後の話は別にいいです。何だかんだです。
0:21:43	今日した大事なものは、使ったものが、
0:21:47	その実際の輸送物そのものだという話と、そのすべてのモードを包絡するような入力をしたって話ですよ。
0:21:58	それで壊れなかったっていうのが大事な話ですよこれね。そういうことはおっしゃる通りです。はい。であれば、
0:22:05	書かれてる内容を、の範囲で今のことは読めると思うので、先ほどみたいな
0:22:15	試験時間云々というようなこと等は、誤解、誤解を招くようなところ。
0:22:21	は、削っていただいて、あとは読めると思いますのでね。
0:22:27	だから、その辺で、文章の適正化を図っていただければいいと思います。
0:22:32	京都大学の高橋です。おっしゃる通り大変失礼いたしましたおっしゃる通り他のところにも書いてあります通りその入力というところすべて
0:22:43	説明がつくことかと思っております。ここはあくまで補足的な、
0:22:50	実際のところの話かと思いますが、そういった必要な情報というのはちょっと精査した上での修正をさせていただきたいと思います。どうもありがとうございますお願いします。
0:23:03	はい。はい。規制庁の真下です。
0:23:09	一応、私が想定して、
0:23:12	質問してたと。
0:23:15	考えていた。
0:23:16	以上になります。
0:23:18	規制庁側からもしない。ちょっと、はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:23	すいません、規制庁の方ですけれども、今回は追加された収納物ということで、新たに臨界解析を、
0:23:34	実施いただいたということですよこれね。
0:23:39	追加した感じですか。そこですよ。
0:23:49	どうなんですかね、これ
0:23:52	これまでの評価と同様に、
0:23:58	10名なら10メートル、ちょっと教えて主使命ですよと言っていたければいいんですけど、
0:24:02	やはり同様な収納物このこの容器の評価の基本条件、収納物をモデル化している、踏襲されてるんですけども、
0:24:16	例えば、
0:24:18	今回追加された収納物というのは、他のよう聞いて京都大学が
0:24:29	承認を受けた、輸送用キーの収納物でもあるんですけども、そのときと、モデル化が
0:24:40	数、その収納物っていう観点からいうと、モデル化は違うわけですよ。
0:24:47	で、
0:24:50	要はぶっちゃけた話、何か均質にし、
0:24:54	されてるといことなんだけど、何か
0:25:00	そのディスクリートにぼちゃぼちゃと考えるよりも、こちらの方が厳しいというところはどこから呼んだらよろしいでしょうか。
0:25:11	京都大学の高橋です。
0:25:17	保守的なところでこれまでの評価をちょっと踏襲しているところがございいます。おっしゃる通り、他の輸送容器の同じ収納物に対しては、
0:25:29	異なったモデルで計算をしていたところがございいます。
0:25:36	いかんせん臨界、実効増倍率が非常に低いところの話ですので、
0:25:43	ちょっとどちらに振れるかというのは、
0:25:47	ちょっと厳しい何とも言いがたいところではあるかと思えます。実際にモデルをしっかりとしっかりと組んだというと、語弊がありますがもう一つの容器の
0:26:00	申請でのモデルに近い形にした場合だと、ちょっとどうなるかというのは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:08	ちょっと説明の範囲でできれば、一度お示しをしようかと思っております。なので1度再評価をしてみてどちらが高くなるかというところかとは思いますが、
0:26:19	必要であればちょっとそのモデルに、場合によっては変えざるをえないというところがあるかもしれません。したがただですね。
0:26:28	ご覧の通り事故率は非常に低いところなので、おそらく
0:26:35	どちらも似たような値にはなるんですけども、どちらが最大値かと言われるとちょっと、
0:26:42	実際の値をお示しした方がより正確かと思っておりますのでこちらについては、衛藤再評価した結果をご覧いただければと思っておりますのでございます。
0:26:54	期、
0:26:55	低いっていうのは十分理解してるんですけども、
0:27:01	要は、今この形ですと、裏の量を、少ないんで、
0:27:11	おそらく、
0:27:12	千葉裕でいうと、非常に一致が多い状態だと思うんですね。はい。
0:27:18	要は、他のやつっていうのは、多少なりともこういいからというところもあると思うんですけども、例えば、
0:27:30	何かそのディスクリートで評価してしまうと、例えばその局所的にね、千葉いうが、
0:27:38	いや、その局所的なところがどれぐらい上がるかちょっとわかんないんですけども、
0:27:44	その辺の疑念がね、なくなるような形で何かご説明いただければと思います。数値が小さいんでゴリゴリやってくれっていう、グリグリやらなきゃいけないっていうレベルではないと思うんですけども。
0:27:56	一応確認して、
0:27:59	相違層位まあ大きくないよっていうか、
0:28:03	やるとしても、
0:28:04	不安、
0:28:09	は、どの程度のモデル規模になるかちょっとわかんないですけども、
0:28:17	ただ、数値としてこうと伴と出ちゃって、この収納物は追加された収納物に対してこうですよって出てますから、
0:28:26	はい。
0:28:28	そこについてはね少しどうだということ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:34	今特にもう、いきなりど、いきなりずっとって今までこうやってやりましたからこうですよってという説明ですよこれね。
0:28:42	はい。
0:28:43	その通りです。ただ、もともと、
0:28:47	でも、量が少ないから、大したことはないんでしょうけど、
0:28:55	一応、やっていただいて、
0:29:05	それなそれなりのどうなんだろうね。
0:29:10	数値超えると、本当に
0:29:13	カバーした値なのっていうことに、
0:29:19	なんで
0:29:21	と。
0:29:24	どういうモデルかっていうのがいいかわかんないですけども、その辺も考慮したっていうことがね、何とか読めるような形、見えるような形でね、やった上でこうですよっていうことが、
0:29:35	わかるようにしていただければと思うんですけど、いかがでしょうか。
0:29:40	京都大学の高橋です。コメントありがとうございますおっしゃる通りです、
0:29:48	少しモデルを変えてみた評価もですね御示ししてですね、今回お示ししてる値というのが、
0:29:56	最大値ですよというところを説明、ちゃんと説明できるようにさせていただきたいと思いますので。はい。なので
0:30:05	1度評価自体もさほど何といたしますか、大変な作業でもないので、
0:30:10	一旦評価再評価をしてみてもですね、いろいろ必要があるようであれば、補正の中にその辺りを入れるということになりますし、必要ないようであればそういった旨の説明を加えたいと思います。
0:30:24	この容器だったか別の容器だったか、ちょっとあれですけど同じ、京都大学からの申請で、いろんなものが入ってもそれはこのモデルの中に全部包絡されてるんですよっていうご説明を、
0:30:40	1回ご説明いただいた前例もあると思いますので、そういうことを踏まえてですね、ちょっとご説明をお伺いいただければと思います。
0:30:51	協約タカハシです。承知いたしましたありがとうございます。
0:30:57	規制庁の話、規制庁側から何かあれば、
0:31:05	はい。それ、細かい話ですけど、規制庁西坂です。申請書をですね今回追加する燃料の使用ということで、空間、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:17	低濃縮ウラン燃料があるんですけど、
0:31:20	今回追加するものを、いわゆる型式とか寸法、そういった情報が、当初の
0:31:31	高濃縮ウランにどんだんが比較してちょっと抜けてるようなんですけど、今回あえて触れてない理由とか、何か事情がありましたら教えてください。
0:31:42	京都大学の高橋です。
0:31:48	型式の部分とカーはですね実は今回収納した収納物というのは、
0:31:54	別の容器の方ですすでに申請をさせていただいているものと同じものでございます。
0:32:03	ちょっとそちらの記載の方に、
0:32:06	合わせていたというところがございましてですね。
0:32:11	なるべく
0:32:13	牧処理の範囲でいろいろとお聞きいただくのが良いかというところがあってですね、そういうふうな形にさせていただいたもので、
0:32:25	というところがございますので型式等追加する部分については特に問題ございませんので、
0:32:32	今回の収納物についても同じような内容を加えさせていただければと思います。失礼しました。ありがとうございます。
0:32:39	はい。
0:32:46	はい。
0:32:49	それ以外は、
0:32:51	京大側から、もし何か質問等あれば、
0:32:57	京都大学の高橋ですけれどもちょっと大学からとしては特にございません補正申請を進めさせていただければと思っております。
0:33:10	はい。規制庁の真下です。はい。どうぞ、お願いします。
0:33:15	それで、
0:33:16	補正、
0:33:18	ですけれども、
0:33:20	はい。
0:33:22	先ほど、本日のヒアリング踏まえてですね、あいつ歩道まで、
0:33:29	というか、提出できる。
0:33:32	猪狩越後になりそうです。
0:33:34	めどは立ち、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:37	いろいろと大学の高橋です。江藤そうですねちょっと今教務関係がちょっと、そういう時期であって、
0:33:47	バタバタしているんですが、先ほどのちょっと再評価の部分が少しありますので、
0:33:55	エディションの部分についてはさほどかからないんですが、ちょっと評価の部分でちょっと時間を取られることを考えると、
0:34:04	できれば2月の中旬までには、補正を出せたいと思っております。
0:34:13	なので13の週ですかね。
0:34:20	はい、規制庁、松葉です。はい、承知しました。13、
0:34:24	神戸と2、
0:34:27	学内手続き等も進めさせていただきたいと思っております。
0:34:32	ございます。
0:34:35	掲出メールは映画もちろん手続きは、
0:34:40	事業者、
0:34:43	もしできましたら、一方、
0:34:48	この日に届きますっていうのを言っただけであれば、こちらもちょっと寺岡広井仲田よりもしますので、
0:34:54	あれ。
0:34:56	その電柱ぐらいですね、そういった、
0:35:02	京都大学の高橋です。承知いたしました。
0:35:06	規制庁もそうですね。ちなみに、13の週。
0:35:10	前、
0:35:12	後半やりそう、105617。
0:35:17	兄弟がタカハシです。そうですねちょっと学内手続きとかもありますので、後半ぐらいかなとは思っているところです。あと
0:35:29	お伺いするにして、場合によってはちょっと他の
0:35:33	設計も担当してる部分があるので、そういったところとちょっと合わせて、
0:35:38	いくというようなこともあるかもしれませんがちょっとその日付については、またご連絡差し上げてご相談させていただければと思っております。
0:35:47	はい。失礼します。承知します。
0:35:53	とりあえず、
0:35:56	終わります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:58	郷。
0:36:03	本日のヒアリングはこれで、
0:36:06	終了したいと思います。
0:36:09	ちょっと、はい。
0:36:14	すいません。規制庁の方ですけども、ちょっと理事会で、
0:36:20	これから、
0:36:22	水水とは振られてるんですね。
0:36:25	はい。一応、強度がタカハシ密度は振っています。
0:36:31	あと、
0:36:34	全計算され、
0:36:36	で、
0:36:38	そう。
0:36:42	きっと。
0:36:44	うん。
0:36:45	もしくは、月に1度は一応、
0:36:48	うん。スキームではない。
0:36:51	乗馬立法をちょっと聞きまして、
0:36:56	うん。
0:37:09	そもそもこのマネージャか。
0:37:23	う。
0:37:25	という、京都大学タカハシです。密度を振らせていただいているのとあとは、孤立配列といいますか。はい。
0:37:35	もう1呼びているところではありますが、
0:37:41	おそらくもう一つの解析の方をすると、
0:37:46	その距離的なものと、
0:37:49	水密度というのも、
0:37:52	異区分が変わってくるかと思いますので、その辺りについても、評価をする予定にはしております。
0:37:59	あれですよ。
0:38:04	答えからいったらほとんどこれ水野管内ですね。
0:38:08	そうなんです。はい。
0:38:10	ということですよね。はい。
0:38:12	はい。事故率が非常に低くてはい。この中に入る。
0:38:19	のかもしれませんが、ちょっとそれは

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:25	す。
0:38:26	この間に入りますよ。大体ここにいますよっていう説明でも別にね、それはそれで、
0:38:34	というようなこともあるのではないかと思いますんで、その辺は
0:38:39	説明能力ちょっとお考えいただいて、やっていただければ結構です。
0:38:46	はい。ちょっとございます。はい、承知いたしましたありがとうございます。
0:38:50	いいですはい。いいですよ。はい。社長益子です。
0:38:55	その他、9番目が、はい。これでヒアリング終了したいと思います。
0:38:59	本日はありがとうございました。どうもありがとうございました。
0:39:03	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。